



公民館図書だより

北塩原村公民館 令和7年12月 第56号



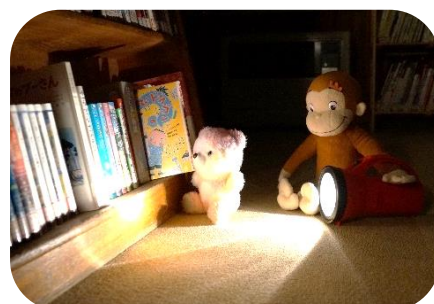
楽しかったね！「ぬいぐるみの図書室おとまり会」

11月22日(土)に開催した「ぬいぐるみの図書室おとまり会」に、17人の子どもたちが参加してくれました。今回は子ども司書と中学生ボランティアが受付やおはなし会のお手伝いをしました！

ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加した後は、子ども同士で遊んだり、借りる本を選んだり、楽しいひと時を過ごしていました。

そして、ぬいぐるみのお帰りの時には、夜の図書室で遊ぶぬいぐるみたちの写真をプレゼントしました。また、ぬいぐるみが持ち主のために選んだ1冊も貸し出しました。子ども達は写真を見てとても喜んでいました。

みんな、また図書室に遊びに来てね！



12月以降の休日の図書室開放について

9月28日(日)から11月末にかけて試験的に第2・第4日曜日、及びイベント開催日の土曜日を開館したところ、のべ65人(うち子ども31人)の方の利用がありました。

休日の開放は一旦終了とし、この結果を次年度の公民館図書室の運営に役立てていきたいと思います。



☆本の福袋☆
貸出は1月5日(月)から

今年も本の福袋を準備します！
一般向け、児童書、絵本の3種類をそれぞれ6個ずつ準備します。
自分では選ばない本との出会いを楽しんでください♪
なくなり次第終了となりますのでご了承ください。

ブックビンゴに挑戦ありがとう！

読書週間関連企画として実施していたブックビンゴに、今年は18名が挑戦しました。すべてのマスの本を読んだ人もたくさんいました。また、ビンゴのテーマの本を公民館図書室に探しにきてくれた人もいました。

ブックビンゴをきっかけに、いろいろなジャンルの本と出会えたでしょうか？
今度はオリジナルのでビンゴ用紙を作ってみるのも楽しいかもしれませんね！



今月のミニ展示

今月のミニ展示のテーマは「赤と紅」です。

表紙が赤い本を集めました！いろいろなジャンルの本があります。赤が想起させるイメージに共通点はあるでしょうか？ぜひご覧ください。

新しい本が入りました！



タイトル	作者・著者	出版社
春に散る 下	沢木耕太郎	朝日新聞出版
うわさのズッコケ株式会社	那須正幹	ポプラ社
参上！ズッコケ忍者軍団	那須正幹	ポプラ社
ズッコケ怪盗×最後の戦い	那須正幹	ポプラ社
ズッコケ時間漂流記	那須正幹	ポプラ社
ズッコケ山賊修行中	那須正幹	ポプラ社
新訳 飛ぶ教室 (角川つばさ文庫)	エーリヒ・ケストナー	KADOKAWA
モモンガのはいたつやさんとクリスマスのおとしもの	ふくざわゆみこ	文溪堂
まほうのよるに	マット・タバレス	世界文化社
女王さまの休日-マカン・マラン ボヤージュ	古内 一絵	中央公論新社
しろくまきょうだいのクリスマス	serico	白泉社
白魔の檻	山口未桜	東京創元社

児童書

『あきらめなかった男：大黒屋光太夫の漂流記』

小前 亮 / 著 おとない ちあき / イラスト 静山社

江戸時代、船頭の大黒屋光太夫は航海の途中で嵐に巻き込まれ、船員とともにロシアの小さな島に流れ着きます。言葉も通じない極寒の島から帝都サンクトペテルブルクまで旅し、ついに女帝エカチェリーナ 2 世に帰国を直接訴えることに。日本に帰ることを絶対にあきらめなかった光太夫の伝記小説です。

えほん

『まほうのよるに』

はじめてサンタのそりをひいたトナカイのおはなし』

マット・タバレス/作 前沢 明枝/訳 世界文化社

はじめ、サンタさんのそりを引いていたのはシルバーベルという名の 1 頭の馬でした。「いつか北極に行きたい」と願っていたダッシャーというトナカイが、サンタさんと出会いシルバーベルのお手伝いをするようになります。
美しい絵がクリスマスにぴったりです。

<お問い合わせ> 北塩原村公民館 Tel 23-5236

生涯学習センター図書スペース 9:00~17:00(土・日・祝休館 年末年始 12/27~1/4 休館)